RIPPLE SAILING CLUB
NO.63

月刊 1987・12.15

# RIPPLE

（発行） 500円
リプル・セイリングクラブ
〒238−03
神奈川県横須賀市長井2−11−1
℡ 0468−57−1711

## 長浜オープンヨットレース

11月29日（日）第2回長浜オープンヨットレースが行われました。このレースは、YSA長浜、レーザー長浜、ファーイースト、それと我がリプル・セイリングクラブの4団体が集まり、年2回行われる超ローカル親善ヨットレースである。

そして、超ローカルといっても、長浜で一番早い人を決定するとあって、出場者の顔ぶれは、国際レース、全日本、プレ国体等の経験を持つセイラーが続々と集まり、なかなかのレベルのレースなのである。

第一回目の団体優勝はレーザー長浜で、個人優勝もレーザー長浜の城内さんがファーストウイナーとして輝いており、今年もこのレーザー軍団が大暴れするのではと、出場者全員が思っていた。

しかし、皆の予想に反し、レース展開は、思わぬ方向へと展開して行ったのである。

曇り、気温とても寒い、風向北東、風速4−7m／s、海面極めて穏やか。

12時20分、フォグフォーンの合図と共に、31艇のセイルの群れはスタートラインからかなり下で、シバーを繰り返えす今日で3回目の出艇の小財艇を残し、一斉に上マークへと向かうのである。

第一レースは7m／s前後の風速の為か、シングル艇にはきつい展開となった。YSAのラーク2艇とファーイーストの木村、谷口のウインドがレーザー、ホッパーのシングルを引っ張って行くという展開になった。そして、レーザーがなんと、辛うじて8位に顔を出すという、番狂わせの展開になり、コミッテイも出場者も勝利の行方は誰にという、第一レースから波乱含みのレースとなった。

***2th ナハマ オープン ヨットレース RACE RESULT ***

| P | SAIL. No. | NAME | TYPE | C,P | 1 | 2 | 3 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 864 | 谷口 | W.S | C 1 | 1 | 3 | 4 |
| 2 | 10399 | 市川庸 | シーホッパー | C 2 | 7 | 4 | 1 |
| 3 | 9806 | 難波 | シーホッパー | A 1 | 5 | 5 | 2 |
| 4 | 111508 | 室松 | レーザー | A 2 | 12 | 1 | 3 |
| 5 | 796 | 木村 | W.S | C 3 | 2 | 2 | 12 |
| 6 | 8470 | 影山 | シーホッパー | A 3 | 10 | 8 | 7 |
| 7 | 93156 | 城内 | レーザー | C 4 | 9 | 9 | 8 |
| 8 | 9810 | 大木 | シーホッパー | B 1 | 11 | 13 | 6 |
| 9 | 1663 | 荒木 | シーホッパー | C 5 | 15 | 10 | 9 |
| 10 | 676 | 岡崎 | シーラーク | C 6 | 3 | 6 | 26 |
| 11 | 7327 | 長谷川 | シーホッパー | C 7 | 13 | 20 | 5 |
| 11 | 10222 | 新 | シーホッパー | A 4 | 16 | 12 | 10 |
| 13 | 10489 | 大竹 | シーホッパー | B 2 | 6 | 7 | 27 |
| 14 | 2361 | 水谷 | シーマーチン | A 5 | 17 | 11 | 15 |
| 15 | 454 | 志保沢 | シーラーク | C 8 | 4 | 27 | 13 |
| 16 | 2060 | 野村 | シカーラ | C 9 | 19 | 16 | 10 |
| 16 | 9410 | 平川 | シーホッパー | B 3 | 14 | 14 | 17 |
| 18 | 123280 | 納富 | レーザー | A 6 | 8 | 15 | 27 |
| 19 | 2519 | 矢部 | シーマーチン | A 7 | 18 | 22 | 16 |
| 20 | 10084 | 松沢 | シーホッパー | A 8 | 23 | 17 | 19 |
| 21 | 629 | 岡本 | シーマーチン | A 9 | 22 | 19 | 20 |
| 22 | 111545 | 安西 | レーザー | A10 | 25 | 23 | 14 |
| 23 | 122742 | 田中 | レーザー | B 4 | 21 | 21 | 21 |
| 24 | 9197 | 中路 | シーホッパー | A11 | 24 | 18 | 25 |
| 25 | 4870 | 佐藤 | シカーラ | A12 | 20 | 30 | 18 |
| 26 | 10047 | 三浦 | シーホッパー | A13 | 26 | 24 | 23 |
| 27 | 9155 | 野末 | シーホッパー | A14 | 29 | 28 | 22 |
| 27 | 93150 | 滝口 | レーザー | A14 | 30 | 25 | 24 |
| 29 | 2030 | 東野 | −マーチン | 16 | 27 | 26 | 27 |
| 30 | 4657 | 草地 | シカーラ | B 5 | 28 | 29 | 31 |
| 30 | 10606 | 小財 | シーホッパー | A17 | 31 | 30 | 27 |

我がリプルの長谷川、大木、平川、松沢は11、13、14、23と第二集団からは抜け出せず不本意な成績である。

そして第二レース、スタート10秒前、各選手の闘争心は極度に盛り上がり、ライン上での駆引きは壮絶を極め始めた、すでに各艇がフルスピードになっていて、ガンネルのぶつかり合う鈍い音に混じり、「下！下！」とか、訳の解らない罵声とかが飛び交い、けっょくゼネリコ一回後のスタートとなった。

風速も徐々に落ち始め、レーザー軍団のシングル艇が有利な状況になってきた、室松、市川、難波の出番である。ここでYSAのスループ艇が順位を後退させ、益々勝利の行方は解らなくなってきた。

しかし、この時点で我がリプルの成績はさんたんたるものである。

そして第三レース！、長浜の空はどんよりとしていて、冷蔵庫の中にでもいるような寒さの中で展開された、風は更に落ち続けリプルウインドになってきた、長谷川、大木が5、6と上位に踊り出たものの、1th 2ndの成績がたたり団体獲得ポイントにはいまいちというところで終ってしまった。

集計の結果、個人優勝はウインドで出場の谷口が、また団体優勝はファーイーストに勝利の女神が輝いたのである。

レース後のパーティーで、おでんをつまみながら個人優勝を信じていたガダフィー赫本こと市川庸一は、自分が2位であることが発表された途端「えーっ！ 信じられない！ だってあれはヨットじゃ無いぜ！ ヤードナンバーが甘いんじゃないの！」と、悔しがることしきりであった。

壁の厚いこのレース、みんなの力を合わせて来年は団体優勝を獲得しましょう！！！。

## 年間最優秀選手賞武倉氏優勝

12月13日（日）'87年のファイナルレースでもある第32回目のリプルカップは、今年2回目の雪の為、やむ無く中止になってしまった。

3月22日より始まった今年度のリプルカップは、天候とか他のイベントの相乗りとかで、8戦中4戦しか成立しなかつたことになります。

そして、ここで、年間最優秀選手賞が決定したことになります。

4回のリプルカップと、リプル・ファーイースト対抗戦と、長浜オープンの成績を集計すると、前半、確実にポイントを稼いだ、ホッパーII・9447の武倉が、後半の長谷川夫婦、大木の必至の追い上げを振り切り、昨年優勝の長谷川と4ポイント差で、見事初優勝に輝いたのである。

最終戦中止になったこの日、長浜の海は一面に蒸気霧に包まれ、空からは牡丹雪が舞、その中を、数艇の色とりどりのウインドが、見えかくれしながら行き交う光景は、いかにも年末の訪れを感じさせるには充分過ぎる光景であった。

リプルカップは、来年3月の第一戦迄お休みといたします。

来年もまた沢山の参加者をお待しております。

−−−−−年間トータルポイント上位獲得者−−−−−

| | | |
|---|---|---|
| 1 | 武倉 | 19ポイント |
| 2 | 長谷川（夫） | 15ポイント |
| 3 | 長谷川（妻） | 14ポイント |
| 4 | 山本 | 13ポイント |
| 5 | 大木 | 10ポイント |
| 6 | 松沢 | 7ポイント |
| 6 | 杉田 | 7ポイント |

−以下略−

# 発表!! リプル10大ニュース

今年も残すところあとわずか本年もお引き立てありがとうございました。

1 会員の結婚式ラッシュ

ラークの小林さんを皮切りに、ウインドの大久保さん、マーチンの相沢さん、ホッパーの山田さん、目崎さん、丸子さん、風巻さんがめでたくゴールイン！。そして小林君は早くも一児を出産。ん？計算が合わない！まっとにかくおめでとう。

2 磯員ＳＳＹＪで優勝する

４月１２日に行われたＳＳＹＪは、ど寒の中で行われ最終レグ迄武倉がトップであったが、暖を取った酒が回りとんでもないところに行ってしまい、磯員に１位を譲ってしまう。

3 大木伸郎プレ国体に出場する

京都宮津で行われた京都プレ国体シーホッパークラスに出場９５艇中６２位となる。

4 ミニホッパーの人が続々とホッパーに乗り換える

松沢、藤村、高橋らがリプルカップで後ろを走っていて修正で上位に入っても面白くないもん、というわけで鉄鎖マシーンホッパーに乗り換える。

5 リプル・Ｆ．Ｅ対抗戦春秋の大会で連敗する

なんていったってあの、勉強もろくすっぽしていないで、ヨットばっかししている、”アンダンテ”とかいう学生の連中に、やられっぱなしであった。（しかし、彼らも就職、何処に赴任するかで対抗戦の勝敗が決まってしまうという何とも面白い話である。）

6 初日の出クルージング初めて中止になる

開業以来続けてきた初日の出クルジングが、折りからの大西の為初めて中止になる。急きょ剣崎燈台で初日の出を拝むことになる。

7 塩野谷氏が市民病院に収監される

彼のアイアンストマックに２センチの穴が開き、日替りの妙令な美女との付き合いで３週間も過ごす（原因は、保管金の件か酒の飲み過ぎか未だに謎である）（その節はお世話になりました。塩野谷）

8 野村比呂美さんが横須賀共済に入院する

エンドオブサマーパーティーに出席し、サンバの音楽に合わせウオッカをがぶ飲みし”急性びらんせい胃炎”になりフィアンセの杉田君と救急車で夜の横須賀をドライブと洒落込む。（そう言えばひろみちゃんって酒、駄目だったんじゃ無かった？まっこれで二人の絆はより強くなったようです。めでたし。めでたし）

9 片桐さん今年も結婚を逃がす

コメントは無しです。

１０ やまとが居候としていつく

皆さんご存じ、黒い猫なので、くろねこ大和の宅急便から取った、”やまと”が今年の２月よりいつき、みんなに愛敬を振りまきました。そして、最近は狸もこの辺をうろちょろしています。会員の山本君が最初に発見したのですが、誰もが、んな馬鹿な！と思いましたが、入口の前でこんな風にリプルニュースを書いていると、こちらをじーっとみています。

## 年間最多出艇者 31日の小川さんに決定

クラブハウスの机の上にぽっんと置いてある、今ではぼろぼろになった出艇着艇確認帳、命のノートでも有り、クラブ員の記録を物語るものでございます。

そのノートをぱらぱらとめくると、その日その日が懐かしく昨日のように蘇ってきます。

そしてこのノートを基に、１２月１５日迄の、最多出艇者の集計を致しました。

今年度の、栄えある上位３名を発表いたします。

どこ、どこ、どこ、どこ、どこ、（ドラムね） ジャーン！

第3位！、２５日のウインドの内山さん、第2位！、３０日のウインドの山ちゃんこと山崎さん、そして、今年度の最多出艇者賞に輝くのは、またまたウインドの、一日違いでウイナーに輝いた、３１日の小川さん！！、

ということになりました、

一般には、２０日前後の人が多いなかで、異色だったのは9月に入会した、またまたウインドの脇中さんです。9月より休日は２０日しかないのですがなんと、２０日も出艇しております。また、結婚式場にお勤めだった、ん！マーチンコンビの鳴海さんは、仏滅の日のセイリングですが、なんと２３日も出艇していました。

こうしてみると、ウインドの片桐君の、’８５年に打ち立てた４５回という、おばけみたいな数字は、当クラブの記録的な数字と言うことになりますね。

暇なときに、途中までグリーンのペンで数えていた倉本さんは１９日です。

## ＊ クリスマス パーテー ＊＊＊

日時　　１２月２６日（土）
午後６時より８時３０分迄

場所　　目黒イエスタディー
TEL 03−715−5952

会費　　一人　５０００円

＊＊＊ 余り日にちが無いので申し込みはお早めに！ ＊＊＊

## 初日の出クルージング受付中

日程　　一月一日　午前５時　三崎マリーナ集合
城ケ島沖で初日の出を参拝してから、三崎漁港の海南神社へ初詣　１０時頃解散

使用艇　　高橋君所有のバンドフェ３０Ｆｔ（デリバランス号）

定員　　１０名

費用　　一人　５０００円

申し込み　電話でＯＫ！

## 保管金・会費のお願いです

今月の保管金、会費の支払いに当たっている人にお願いがあります。今月は年度末でも有り、当リプルの決算期でもありまして、会員の方々におかれましても、いろいろな諸事情があろうかとは思いますが、どうか期日までの御支払いをお願い申し上げます。

編集後記 今年もまたまた記事ばっかです。